ユーザーズガイド

W2363V

本製品をご使用になる前に、必ず『使用上の注意』をお読みください。ユーザーズガイド(CD)は、いつでも参照できる場所に保管してください。

製品に添付されているラベルの記載を確認し、サービスを受ける際には記載内容を販売店にご提示ください。

LG

本製品は、お客様の安全を第一に考えて設計し製造されておりますが、間違った使い方をすると感電したり火災を発生させる危険性があります。
安全のため、以下設置、使用、サービスについての基本的な注意事項を必ず守ってください。

使用上の注意

電源コードは、必ず本製品付属のものを使用してください。別の電源コードを使用する場合は、販売店に問い合わせるか、または国内基準を満たしている製品であるかを確認してください。電源コードに不具合がある場合は、メーカーまたは最寄のサービスセンターに連絡し、交換してください。

本機器は電源プラグを遮断装置として使用しております。設置した後、コンセントの抜き差しが問題なくできるかどうかを確認してください。

アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。

本ディスプレイを使用するに当たっては、この取扱説明書の仕様に記載されている電源、またはディスプレイに記載されている電源を使用してください。使用している電源のタイプがわからない場合は、販売店にお問い合わせください。

一つのコンセントにその容量を超える数の電気製品を接続すると危険です。
また、傷んだコードや破損したプラグも危険です。このような電源コードは感電や火災を起こす危険性があるので、提供されている「修理に関するご案内」カードに掲載されているサービスセンターに連絡し、交換してください。

本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。

ディスプレイは絶対に分解しないでください。
■ ディスプレイの内部には手を触れないでください。
■ ディスプレイの内部には、電源を切っているときでも危険な高電圧が流れています。
■ ディスプレイが正常に動作しない場合は、販売店に連絡してください。

事故防止のために、以下の注意事項を守ってください。
■ しっかりと固定できる場合を除き、ディスプレイは平らな場所に設置してください。
■ スタンドは必ずメーカーが推奨するものをお使いください。
■ 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。画面に物を投げないでください。怪我、故障、破損の原因になります。

火災その他の危険を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。
■ ディスプレイを使用している部屋をしばらく空ける場合には、必ずディスプレイの電源を切ってください。決してディスプレイの電源をオンにしたまま留守にしないでください。
■ ディスプレイのキャビネットの孔から中に物を落としたり押し込んだりしないでください。内部には危険な高電圧が流れている部品があります。
■ このディスプレイ用に設計されている部品以外は使わないでください。
■ 長期間にわたってディスプレイを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
■ 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには、絶対に触れないでください。感電する可能性があり、非常に危険です。

設置上の注意

電源コードの上に物を置いたり、電源コードを踏んだりしないようにしてください。また、電源コードが破損しやすい場所にはディスプレイを設置しないでください。

浴室、洗面所、台所の流し、洗濯機のそば、プールのそばなど、湿気の多い場所ではディスプレイを使用しないでください。
ディスプレイのキャビネットには通風孔があり、使用中に発生した熱を逃がすように設計されています。この通風孔をふさぐと、熱がたまって故障したり、火災の原因となる危険性があります。以下の注意事項は必ずお守りください。

- ■ディスプレイをベッドやソファー、カーペットなどの上に置いて、下部の通風孔をふさがないでください。
- ■適切な通風が確保できないビルトインタイプのラックには、ディスプレイを置かないでください。
- ■布などで通風孔を覆ったりしないでください。
- ■暖房器具や熱源の上または近くには、ディスプレイを置かないでください。

機器を水滴のかかる場所に置かないこと。
水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと。

アクティブマトリックスLCDを堅い物で拭いたり、叩いたりしないでください。
アクティブマトリックスLCDに傷が付いたり、破損したりする場合があります。

LCD画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる原因になる場合があります。

画面に赤色、緑色、または青色の点が表示される場合があります。これは、ドットの欠陥によるもので、製品の性能には影響しません。

推奨する解像度をご使用になると、LCD画面は最高の画質が得られます。推奨する解像度以外をご使用になると、画像の大きさなどが調整されて表示される場合があります。これは、固定解像度のLCDパネルが持つ特性によるものです。

動きのない画像を長時間表示したままにすると、画面が損傷し、画像の焼き付きが生じる可能性があります。ディスプレイでは必ずスクリーンセーバーを使用してください。この現象は、他の製造元による製品でも同様に生じることがあり、製品保証の対象にはなりません。

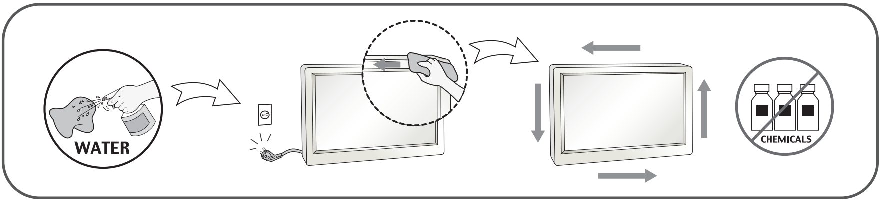
スクリーンの前面や側面を金属で傷つけたり、衝撃を与えたりしないこと。
傷をつけたり衝撃を与えたりすると、スクリーンが破損する恐れがあります。

パネルが前向きになっていることを確認し、両手で持ちながら動かしてください。
製品を落下させると、製品が破損し、感電や火災の原因となる場合があります。
修理をご希望の場合は、正規のサービスセンターまでご連絡ください。

高温・高湿は避けてください。

お手入れのしかた

■ パネル面の汚れを取るときは、ディスプレイの電源コードを抜いてください。
■ ディスプレイを拭くときは、軽く湿らせた(十分に水気を切った)布で拭いてください。スプレー式の洗浄液を直接パネル面に吹きかけたりしないでください。液をかけすぎると、感電する可能性があります。
■ 製品のお手入れをするときは、電源コードを抜き、傷を防ぐため、やわらかい布で拭いてください。お手入れのときには、ぬれた布を使用しないでください。また、噴霧器の水または他の液体を製品に直接吹きかけないでください。 感電することがあります。（ベンゼン、ペイント用のシンナー、アルコール等の化学薬品を使用しないでください）
■ 柔らかい布に水を2～4回吹き付け、フレーム前面を拭いてください。一方向のみに拭くようにしてください。水分が多すぎると、シミの原因となります。



再梱包

■ 外箱と梱包材は、ディスプレイを輸送するときに必要になりますので、捨てないでください。ディスプレイを別の場所へ輸送するときには、購入時の外箱と梱包材を使用して梱包しなおしてください。

安全に廃棄するために
（液晶モニターで使われている水銀灯について）

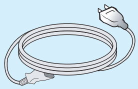
■ 本製品で使用されている蛍光ランプには、少量の水銀が含まれています。
■ 本製品を一般の家庭ゴミといっしょに廃棄しないでください。
■ 本製品の廃棄は、お住まいの地域の法令に従って行ってくださだい。

付属品

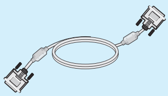
- ご購入いただいたディスプレイに、以下に示す付属品が含まれているか、ご確認ください。不足しているものがある場合には、販売店までご連絡ください。



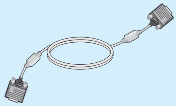
ユーザーズガイド/
ユーザーズカード



電源コード



DVI-D 信号ケーブル



15-ピン D-sub 信号ケーブル

注意

- 付属品は上図と異なる場合があります。
- ディスプレイの規格遵守には、フェライトコア付き信号インターフェースシールドケーブル（D−SUB15ピンケーブル、DVIケーブル）を使用する必要があります。

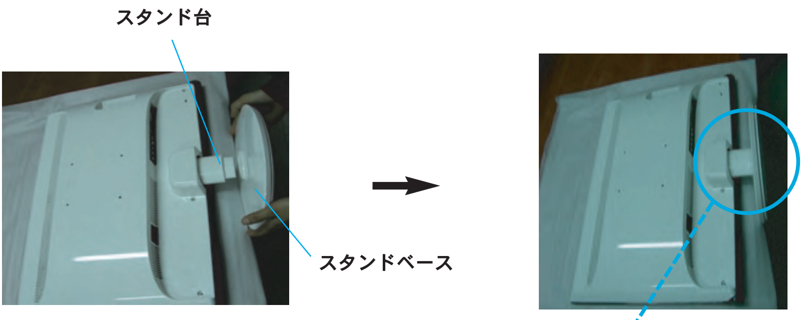
■ ディスプレイを設置する前に、ディスプレイ、コンピューター、および その他の付属装置の電源がオフになっていることを確認して下さい。

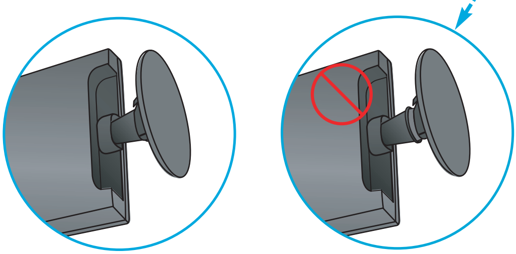
スタンドの取り付けと取り外し

1. ディスプレイの前面をクッションなどの柔らかい布の上に載せます。



2. 次の図に示すように、正しい向きでスタンドベースを製品に取り付けます。スタンドベースは、必ず奥まで押し込んでください。



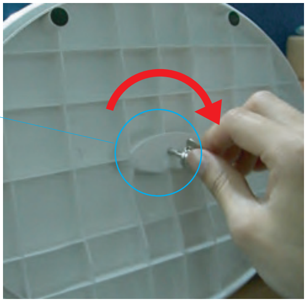


正しく取り付けできた状態　　正しく取り付けできていない状態

⚠ スタンドを正しく取り付けしていないと、スタンドベースが落下して、破損事故や怪我が起きることがあります。

3. ネジを右に回し、スタンド台をスタンドベースに固定します。

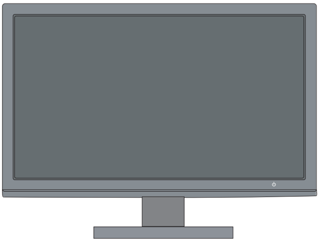
ねじ
ねじを回すときには、ドライバーなどを使用してください。



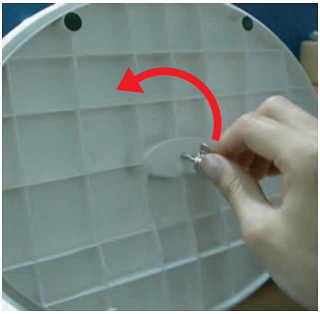
4. ネジを回した後、ハンドルは折りたたんでおきます。



5. 取り付けたら、注意しながらディスプレイを持ち上げて表側を正面にします。



6. スタンドベースをスタンド台から外すには、ハンドルを起こして、左に回します。



重要

■ この図は、接続の一般的なモデルを表しています。ご使用のディスプレイは、この図と異なる場合があります。
■ 持ち運ぶ際には、ディスプレイを上下逆にしてスタンドベースだけを持って運ばないようにして下さい。ディスプレイが落下して破損したり、足を痛めたりする場合があります。

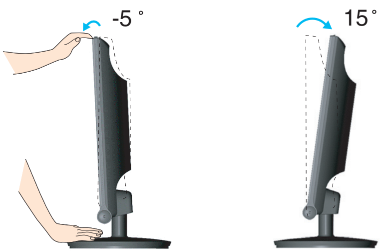
■ ディスプレイを設置する前に、ディスプレイ、コンピューター、および
その他の周辺機器の電源がオフになっていることを確認して下さい。

ディスプレイの設置

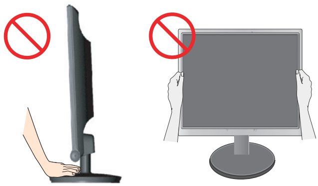
ディスプレイを設置後、下記のように角度を調節してください。

1. 最も快適に使用できるようにディスプレイの位置を調節します。

■ 傾斜角度: -5～15度



■ ディスプレイの角度を調整するときに、スクリーンに触れたり押したりしないでください。
■ ディスプレイの角度を調整する際には、ディスプレイの上部とスタンド本体との間に指を挟み込まないようにご注意ください。指を傷つけるなど、けがの原因となります。

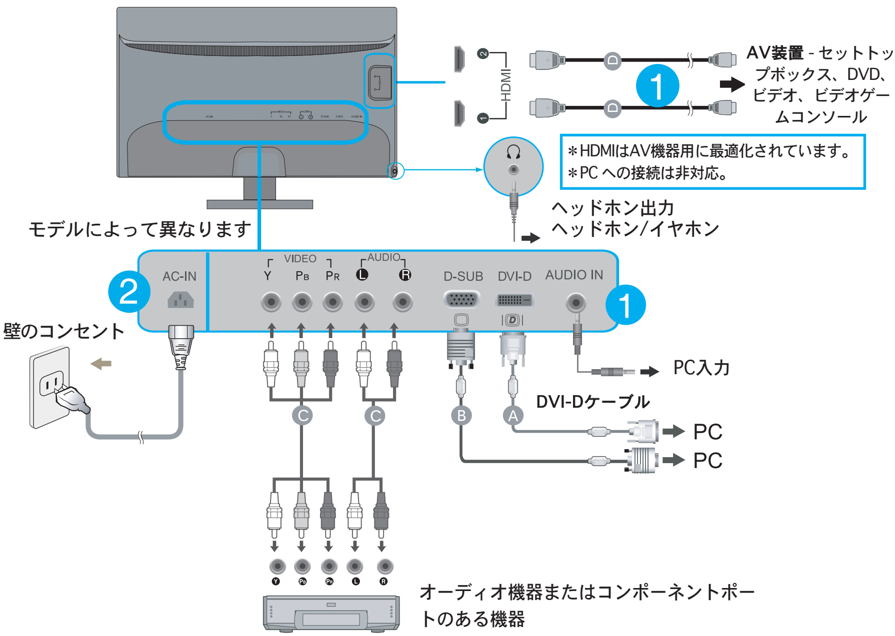


人間工学上の注意
■ ディスプレイの傾斜角度-5~20度ですが、人間工学的にも快適な使用のためにも、ディスプレイの傾斜角度が5度をこえないようにすることをお勧めします。

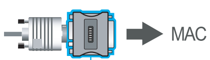
パソコン/AV器機との接続

1. ディスプレイを、コンピューター近くの風通しの良い適切な場所に設置します。
2. 入力信号ケーブル ❶ と電源コード ❷ を順に接続し、信号ケーブルのネジを締めます。
   - Ⓐ DVI-D (デジタル信号) ケーブルを接続
   - Ⓑ D-sub (アナログ信号) ケーブルを接続
   - Ⓒ VIDEO と AUDIO ケーブルを接続
   - Ⓓ HDMI ケーブルを接続 (HDMI1, HDMI2)

注意
- ■ この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
- ■ この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。

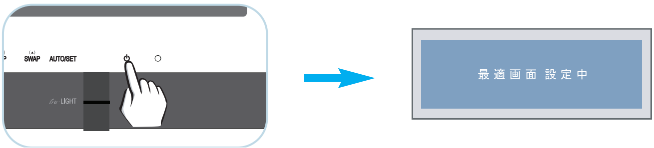


Mac用D-Sub信号入力ケーブルコネクタを接続する場合



Macアダプタ
Apple Macintoshをご利用の場合は、提供されたケーブルの15ピン高密度(3列)のDsubVGAコネクタを15ピン2列のコネクタに変換するための特別なプラグアダプタが必要です。

3. ディスプレイの側面にあるスイッチパネルの電源ボタン(⏻)を押して、電源をオンにします。ディスプレイの電源が入ると‘自動画像設定機能’が実行されます。(アナログモードのみ)

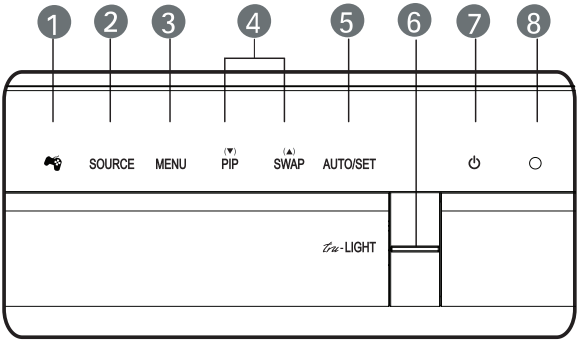


注意

■「自動画像設定機能」とは？：この機能はオプションのディスプレイ設定を提供します。ディスプレイを初めて接続したときに、この機能が自動的に動作して個々の入力信号に応じた最適のオプション設定にディスプレイを調節します。

■「AUTO/SET機能」とは？：デバイスの使用中あるいは画面の解像度を変更後に、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりするなどの問題が生じたら、この「AUTO/SET」ボタンを押すと解像度が改善されます。

フロントパネルのコントロール

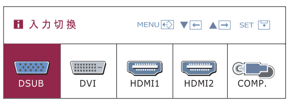


❶ ボタン

[THRU MODE]、[SRS TRUSURROUND HD]、[**画面サイズ**]、[**自動輝度**] モードに入るには、このボタンを使用します。
詳細については、14~15 ページを参照してください。

❷ SOURCE ボタン

複数の入力信号が接続されていると、ディスプレイはその中の1つをメイン入力として自動的に検出します。その後、希望する入力信号(DSUB/DVI/HDMI1/HDMI2/COMPONENT) を選択することができます。



❸ MENU ボタン

このボタンはオンスクリーンディスプレイ(OSD)の起動や終了に使用します。

＜OSDのロック／ロック解除＞





この機能により現在のコントロールの設定をロックできるため、不注意に変更してしまうことがなくなります。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けます。“OSDロック”(OSDがロックされています)というメッセージが表示されます。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けると、ロックを解除できます。その際に“OSDロック解除”(OSDロックが解除されています)というメッセージが表示されます。

④ ▼ ▲ ボタン

このボタンでOn Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)の機能を選択し調節します。

PIP (▼)

このボタンでPIPの機能を直接使用できます。
PIPメニューでPIPの入力を選択できます。
詳細は21ページを参照してください。

SWAP (▲)

入力信号が2つ接続されているときは片方がメイン入力となり、もう一方がPIP入力になります。このボタンでメイン入力とPIP入力を切り替えることができます。

---

⑤ AUTO/SET ボタン

このボタンはオンスクリーンディスプレイで選択を行うときに使用します。

＜自動画像調整＞



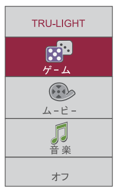
表示設定を調整する場合は、まず AUTO/SET ボタンを押してから、オンスクリーンディスプレイを起動してください。(DSUBおよびコンポーネントモードのみ)
これにより、表示画像が現在の画面解像度(ディスプレイモード)に合う最適な設定に自動調整されます。

最良の表示モードは以下の設定です: 1920 x 1080

---

⑥ TRU-LIGHT ボタン

このボタンでLEDライトのモードをゲーム、ムービー、音楽、オフの中から選択します。



---

⑦ 電源ボタン

このボタンは、ディスプレイの電源のオン/オフに使用します。

---

⑧ 電源インジケーター

ディスプレイが正常に動作しているとき(オンモード)、電源インジケーターは青色に点灯しています。スリープモード(省エネ)のときは青色が点滅します。

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメーターの調整は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。以下に各コントロールの使い方について説明します。次ページの表は、OSDを使用して実行できる選択と調整について簡単に表しています。

OSDによる調整は、次の手順で行います。

MENU → ▲▼ → **AUTO/SET** → ▲▼ → **MENU**

MENU	▲▼	AUTO/SET	▲▼	MENU
メニュー画面を表示します。	設定するメニューに移動します。	メニューアイコンを選択します。	ステータスを調節します。	メニュー画面を終了します。

1. MENUボタンを押すと、OSDのメインメニューが表示されます。

2. 変更するコントロール▼ボタンまたは ▲ ボタンで選択して変更するコントロールのアイコンがハイライトになったら、 AUTO/SETボタンを押します。

3. 変更するコントロールのレベル調節は ▼▲ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は AUTO/SETボタンを押して行います。

4. 他の機能を選択するには MENUボタンを1度押し、メイン・メニューに戻ります。
   MENUボタンを 2 度押すとOSDが終了します。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

次の表は、OSDを使用して実行できるコントロール、調整、および設定のメニューを簡単に表したものです。

メインメニュー	サブメニュー		A	D	H	C	参考
THRU MODE			●	●	●	●	画像表示の遅延を防ぐためフレームバッファを使用します
SRS TRUSURROUND HD			●	●	●	●	ライブサウンド効果を得るため3Dサラウンドを使用します
画面サイズ			●	●	●	●	アスペクトレシオコントロールを使用します
自動輝度			●	●	●	●	画面の輝度を自動的にコントロールします
PICTURE	明るさ		●	●	●	●	画面の輝度、コントラスト、ガンマを調整します
	コントラスト		●	●	●	●	
	GAMMA		●	●	●	●	
	BLACK LEVEL				●	●	オフセットレベルを設定します
	ホワイト バランス		●				動作環境に合わせて画面のステータスを調整します
カラー	プリセット	sRGB	●	●	●	●	画面の色モードを調整します
		6500K	●	●	●	●	
		9300K	●	●	●	●	
	赤		●	●	●	●	
	緑		●	●	●	●	
	青		●	●	●	●	
	色相				●	●	
	色飽和度				●	●	
	カラーリセット		●	●	●	●	
トラッキング	水平		●				画面の位置を調整します
	垂直		●				
	周波数		●				画面の明瞭度や安定性が向上します
	フェーズ		●				
	画質		●	●	●	●	
設定	言語		●	●	●	●	動作環境に合わせて画面のステータスをカスタマイズします
	OSD 位置	水平	●	●	●	●	
		垂直	●	●	●	●	
	R T C		●	●	●	●	
	ボリューム		●	●	●	●	
	OVERSCAN				●		
	ライティングレベル		●	●	●	●	
	電源インジケーター		●	●	●	●	
	リセット		●	●	●	●	
PIP	PIP オン/オフ		●	●	●	●	PIP機能を調整します
	サブ画面入力		●	●	●	●	
	PIP 位置		●	●	●	●	
	PIP 音声		●	●	●	●	

●: 調整可能　　A : D-SUB入力　D : DVI入力　　H : HDMI入力　C : コンポーネント入力

注意

■ アイコンの順序は、モデルによって異なります(13～21ページ)。

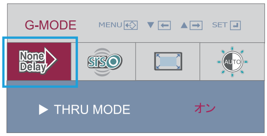
■■■ ディスプレイ上の ボタンを押すと、OSD画面が表示されます。

メニュー名
アイコン
サブメニュー



■ MENU：保存/終了
■ ▼▲：移動

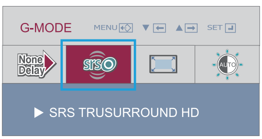
メインメニュー	サブメニュー	説　明



THRU MODE

オン
画像表示の遅延防止にフレームバッファを使用しません。使用できるのはゲームモードのみです。

オフ
フレームバッファメモリを使用してPIP、ARC機能をコントロールします。
PIP オンの状態で THRU MODE オンを選択すると、THRU MODEは自動的にオフになります。



SRS TRUSURROUND HD

オン
SRS機能がオンになり、ライブサウンド効果の3Dサラウンドが有効になります。

オフ
SRS機能をオフにします。

▶ SRS TruSurround HD はSRS Labs,Inc.の登録商標です。
▶ TruSurround HD技術は、SRS Labs,Inc.のライセンスを得て搭載しています。

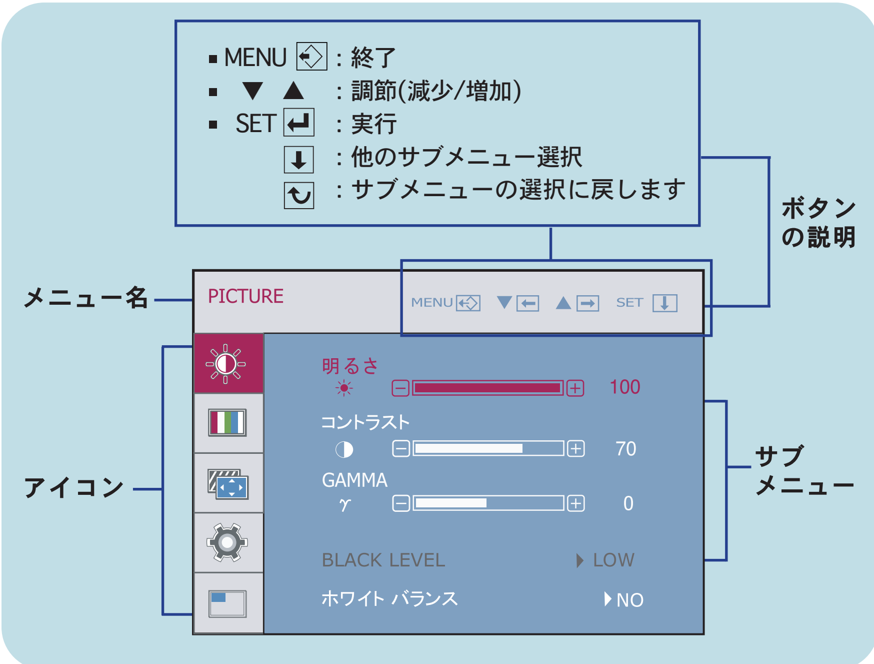
オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

メインメニュー	サブメニュー	説　明
	**画面サイズ**	**1:1** 画像は入力の解像度に従って表示されます。スケーリングは行われません。入力の解像度が640x480の場合、サイズが1920x1080のパネルでも画像は640x480のサイズで表示されます。 **オリジナル** 画像は入力解像度をスケーリングして表示されます。入力解像度が640x480の場合、画像は4:3の比率を保ってスケーリングされます。 **フル** 画像は全画面サイズで表示されます。
	**自動輝度**	画面の明るさを自動的にコントロールします。オンが選択されているときには、周囲の明るさに応じて、表示されるデータのレベルに従って画面輝度を自動的に調整され、最適な表示条件になります。オフを選択すると、この機能は無効になります。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

MENUボタンを押すと、OSDのメインメニューが 表示されます。



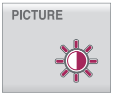


注意

■ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

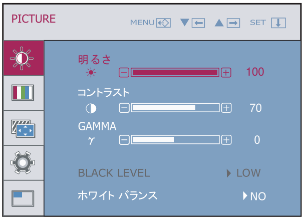
オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

メインメニュー	サブメニュー	説　明

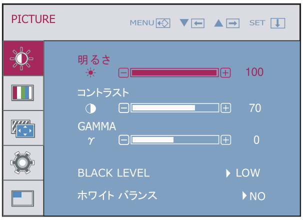


PICTURE

DVI、D-SUB入力



HDMI、コンポーネント入力



- MENU：終了
- ▼：減少
- ▲：増加
- SET：他のサブメニュー選択

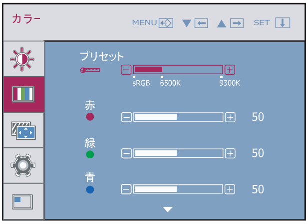
サブメニュー	説明
明るさ	画面の明るさを調整します。
コントラスト	画面のコントラストを調整します。
GAMMA	-50/0/50でガンマ値を調整します。高いガンマ値にするとコントラストの弱い画像になり、低いガンマ値にするとコントラストの強い画像になります。
BLACK LEVEL	オフセットの水準を設定します。「高」を選択すると画面が明るくなり、「低」を選択すると画面は暗くなります。 ***オフセット**とは? 映像信号の基準で、ディスプレイが表示できる最も暗い画面です。
ホワイトバランス	ビデオ・カード出力が本製品の仕様と異なる場合、ビデオ信号に歪みが生じてカラー・レベルが低下する可能性があります。この機能を用いると、ビデオ・カードが標準出力レベルに合うように信号レベルが調節され、最適画像が得られます。スクリーンに白色や黒色が出る場合は、この機能を動作させてください。(D-SUB入力のみ)

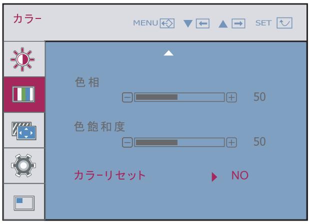
メインメニュー	サブメニュー	説 明



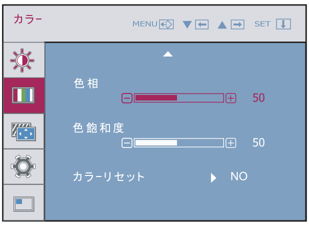
カラー

DVI、D-SUB入力





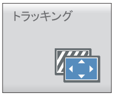
HDMI、コンポーネント入力



サブメニュー	説 明
プリセット	・sRGB：画面の色を sRGB標準色規格に合わせるように設定します。 ・6500K：赤みがかったホワイトに設定します。 ・9300K：青みがかったホワイトに設定します。
赤	個別に赤色レベルを設定します。
緑	個別に緑色レベルを設定します。
青	個別に青色レベルを設定します。
色相	独自の色相レベルを設定します。
色飽和度	独自の色飽和度を設定します。
カラーリセット	PICTUREとカラーを既定の設定としてプリセットします。

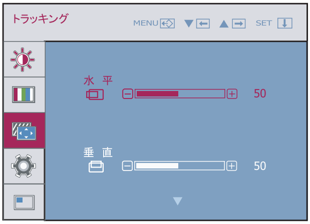
- ■ MENU：終了
- ■ ▼ ：減少
- ■ ▲ ：増加
- ■ SET ：他のサブメニュー選択

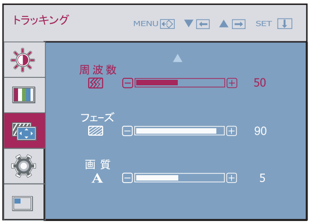
メインメニュー	サブメニュー	説 明



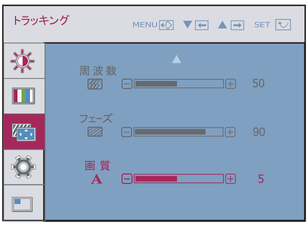
トラッキング

D-SUB入力





DVI、HDMI、コンポーネント入力

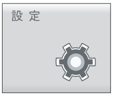


水 平	画像を左右に移動させます。
垂 直	画像を上下に移動させます。
周 波 数	画面のバックグラウンドに表示できるすべての垂直バーまたは垂直ストライプを最小化します。水平画面のサイズも変更されます。
フェーズ	画面の焦点を調整します。この機能は、水平ノイズを取り除いて、文字画像を鮮明にします。
画 質	画面の鮮明度を調整します。

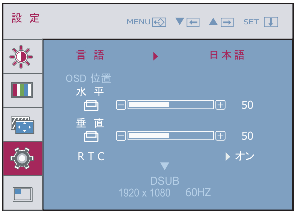
- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

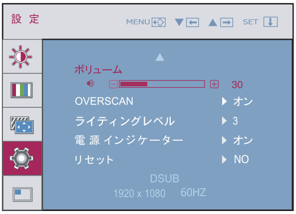
オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

メインメニュー	サブメニュー	説　明



設　定



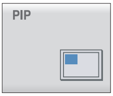


- MENU : 終了
- ▼　: 調節
- ▲　: 調節
- SET　: 他のサブメニュー選択

サブメニュー	説明
言　語	コントロール名を表示する言語を選択します。
OSD 位置	OSDウィンドウの位置を調整します。
R T C	オンにすると、レスポンスタイムコントロール機能が有効になり、画面上の残像が減ります。オフにすると、レスポンスタイムコントロール機能が無効になります。
ボリューム	ヘッドホン/イヤホンのボリュームを調整します。
OVERSCAN	HDMI入力でDTVタイミングの出力機画像範囲を選択します。 (HDMI入力のみ) AV機器を接続するときは、この機能をオンにすることをお勧めします。
ライティングレベル	音声入力信号レベルに従って、白のLEDがPCBの中央から移動します。 音声信号レベルが基準値レベルより低い場合、LEDは動作しません。 明暗レベルは、0～10の範囲で変更できます。 音声入力がないと、LEDは動作しません。
電源インジケーター	この機能は、ディスプレイの前面にある 電源インジケーターのオン、オフを切り換えます。 オフに設定すると、15秒後に電源に切れます。 オンに設定すると、 電源インジケーターはいつでもすぐにオンになります。
リセット	工場出荷時の設定にすべて戻します。すぐにリセットするには、▼, ▲ ボタンを押します。 (「言語」は除く)

この操作でスクリーンの画像の状態が改善しないときは、工場出荷時の初期設定に戻してください。必要に応じて、ホワイトバランス機能を再度行ってください。この機能は、入力信号がアナログ入力信号のときにのみ有効になります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明



PIP



- MENU：終了
- ▼　：調整
- ▲　：調整
- SET　：他のサブメニュー選択

PIP オン/オフ

PIPをオン、またはオフを選択します。

* RGB(D-subアナログ信号)モードの時、HDMI入力信号のみ、サポートします。
* 次に示すように、メイン スクリーンと サブ スクリーン(PIP)を組み合わせて利用できます。

サブ スクリーン(PIP) ＼ メイン スクリーン	RGB	Compon-ent	DVI	HDMI #1	HDMI #2
RGB	-	X	O	O	O
Component	X	-	O	O	O
DVI	O	O	-	O	O
HDMI #1	O	O	O	-	X
HDMI #2	O	O	O	X	-

サブ画面入力　PIP入力を選択します。

PIP 位置

PIPのウィンドウの位置を選択します。▲ボタンを一回押すごとに①から②，③,④へ移動し、▼ボタンは反対に①から④,③，②の順に移動して希望のPIPの位置を選択します。

①  :左上

②  :左下

③  :右下

④  :右上

* PIPがオンの時のみ、作動します。

PIP 音声

PIP 音声オン: PIPがオンのときにPIP音声が有効になります。PIPがオフのときは、OSDメニューでPIP 音声 オン/オフ を切り換えてもPIP 音声は動作しません。
PIP 音声オフ:PIP 音声を無効にします。

* 制限
D-SUB(メイン/サブ)およびDVI(サブ/メイン)のPIP音声機能はサポートされません。

サービスセンターに連絡する前に、次のことを確認してください。

画像が表示されない。

● ディスプレイの電源コードが接続されていますか。	・電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうか確認してください。
● 電源インジケーターが点灯していますか。	・電源ボタンを押してください。
● 電源インジケーターが点滅していますか。	・ディスプレイが節電モードになっている場合は、マウスを動かすか、またはキーボードのいずれかのキーを押して画面を起動してください。 ・コンピューターの電源をオンにしてください。
● 画面に“範囲超過”というメッセージが表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューター(ビデオカード)からの信号がディスプレイの水平または垂直の周波数レンジを超えた場合に表示されます。本ユーザーズガイドの「仕様」(25～27ページ)を参照し、ディスプレイを設定し直してください。
● 画面に“チェックシグナルケーブル”と表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューターとディスプレイ間の信号ケーブルが接続されていない場合に表示されます。信号ケーブルが正しく接続されているかを確認して、もう一度試してください。

画面に“OSDロック”というメッセージが表示される。

● MENUボタンを押すと、“OSDロック”というメッセージが表示されますか。	・“OSDロック”がかかっているときは現在のコントロールの設定を不注意に変更してしまうことがありません。 MENUボタンを数秒間押し続けるとOSDコントロールがアンロックされ、“ロック解除”というメッセージが表示されます。

表示画像が正しくない。（１）	
● 画像の表示位置が正しくない。	・AUTO/SETボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にある「水平位置」のアイコンや「垂直位置」のアイコンを使用して、画像位置を調整します。
● 画面のバックグラウンドに垂直バーや垂直ストライプが表示される。	・ AUTO/SETボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にある「周波数」アイコンを使用して、垂直バーや垂直ストライプを小さくします。
● 画像や文字中に現れる水平ノイズが鮮明に表示されない。	・ AUTO/SETボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にある「フェーズ」アイコンを使用して、水平バーを小さくします。 ・コントロールパネル → 画面 → 設定でディスプレイが推奨されている解像度に設定され、画面が適切に表示されていることを確認してください。色の設定は、24ビット(True Color)以上にしてください。

重要

■ コントロールパネル → 画面 → 設定で周波数と解像度が変更されていないか確認してください。変更されている場合、ビデオカードを推奨されている解像度に設定し直してください。

■ 推奨されている解像度(最適な解像度)が選択されていないと、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりすることがあります。推奨されている解像度が選択されていることを確認してください。

■ 設定方法は、コンピューターやOS(オペレーティングシステム)によって異なることがあります。また、推奨解像度はビデオカードによってはサポートされていないことがあります。このような場合は、コンピューターまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。

表示画像が正しくない。（2）	
● 画面の色が白黒または正常ではない。	・信号ケーブルが正しく接続され、しっかりとねじで固定されているかどうか確認してください。 ・ビデオカードがスロットに正しく装着されているか確認してください。 ・画面の設定で、 色を24ビット(True Color)以上に設定してください。
● 画面が点滅する。	・画面がインターレースモードに設定されているかどうか確認してください。その場合、推奨されている解像度に設定し直してください。

“ディスプレイを認識できません。Plug&Play（VESA DDC）モニターが検出されました”というメッセージが表示されていませんか。	
● ディスプレイのドライバをインストールしていますか。	・付属のディスプレイドライバ CD(またはフロッピーディスク)からディスプレイのドライバをインストールしてください。 またWebサイト http://www.lge.com からドライバをダウンロードすることもできます。 ・ビデオカードがプラグ＆プレイ機能をサポートしているか確認してください。

音声機能が動作しない	
● 映像は正常だが音が出ない。	・音量が「0」になっていないか確認してください。 ・音声がミュートになっていないか確認してください。 ・HDMI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヘッドフォンケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・音声形式を確認してください。圧縮形式の音声でないことを確認してください。

仕　様

ディスプレイ	23.0 インチ (58.4 cm) フラットパネルアクティブマト ックスーTFT LCD Anti-glareコーティング 表示可能対角線サイズ : 58.4 cm 0.265 x 0.265 mm (ドットピッチ)	
同期信号入力	水平周波数	アナログ, デジタル: 30ー83kHz (自動) HDMI: 30ー83kHz (自動)
	垂直周波数	アナログ, デジタル: 56ー75Hz (自動) HDMI: 56ー61Hz (自動)
	入力形態	セパレート同期、ポジティブ/ネガティブ デジタル (HDCP)
ビデオ入力	信号入力	15ピンDーSubコネクタ DVIーDコネクタ(デジタル) 19ピンHDMIコネクタ
	入力形態	アナログ(0.7Vp-p/75オーム)、デジタル、HDMI
解像度	MAX	VESA 1920 x 1080@60Hz
	推奨	1920 x 1080@60Hz
プラグ＆プレイ	DDC 2B (アナログ, デジタル, HDMI)	
電力消費量	オンモード :	42W (標準値)
	スリープモード ≤	1.4W
	オフモード ≤	1W
外形寸法		**スタンドを含む** / **スタンドを含まず**
	幅	55.55 cm / 21.87 インチ / 55.55 cm / 21.87 インチ
	高さ	41.92 cm / 16.50 インチ / 40.95 cm / 16.12 インチ
	奥行	20.59 cm /　8.10 インチ / 7.33 cm /　2.88 インチ
	正味	5.1 kg（11.25 ポンド）
動作範囲	傾斜角度	-5~15度
入力電源	AC 100V~ 50/60Hz 1.0A	
環境条件	**作業条件**	
	温度	10℃ ～ 35℃
	湿度	10% ～ 80% (無結露)
	保管条件	
	温度	-20℃ ～ 60℃
	湿度	5% ～ 90% (無結露)
スタンド・ベース	独立	
電源コード	壁コンセントタイプ	

注意

■ 本ユーザーズガイドの情報は、予告なしに変更することがあります。

ＰＣ入力プリセットモード (解像度)

D-SUB/DVI入力

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	640 x 350	31.469	70
2	720 x 400	31.468	70
3	640 x 480	31.469	60
4	640 x 480	37.500	75
5	800 x 600	37.879	60
6	800 x 600	46.875	75
7	1024 x 768	48.363	60
8	1024 x 768	60.123	75
9	1152 x 864	67.500	75
10	1280 x 1024	63.981	60
11	1280 x 1024	79.976	75
12	1680 x 1050	64.674	60
13	1680 x 1050	65.290	60
*14	1920 x 1080	67.500	60

* 推奨モード

HDMI入力

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	480P	31.50	60
2	576P	31.25	50
3	720P	37.50	50
4	720P	45.00	60
5	1080i	28.12	50
6	1080i	33.75	60
7	1080P	56.25	50
8	1080P	67.50	60

ＰＣ入力プリセットモード (解像度)

コンポーネントビデオ入力

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	480i	15.75	60
2	576i	15.62	50
3	480P	31.50	60
4	576P	31.25	50
5	720P	37.50	50
6	720P	45.00	60
7	1080i	28.12	50
8	1080i	33.75	60

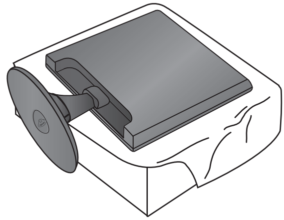
インジケーター

モード	LED色
オンモード	青
スリープモード	青点滅
オフモード	オフ

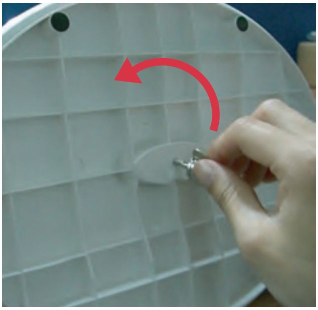
壁面取付プレートの設置

■ 本製品は、 壁面取付プレートまたは交換デバイスの仕様に対応しています。

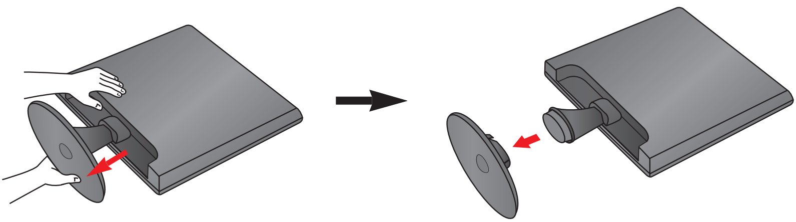
1. ディスプレイの前面をクッションなどの柔らかい布の上に載せます。



2. ネジのハンドルを起こして左に回し、スタンドベースをスタンド台から外します。



3. スタンド ベースを引き出します。

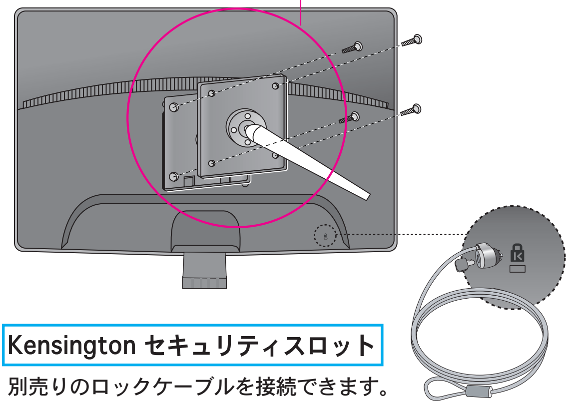


壁面取付プレートの設置

4. 壁面取付プレートを設置します。

壁面取付プレート(別売)

スタンドタイプまたは壁面取付タイププレートです。
詳細については、ご購入の 壁面取付プレートに付属さ
れているインストールガイドを参照してください。



Kensington セキュリティスロット

別売りのロックケーブルを接続できます。

Digitally yours

LG